

地域情報

イベントは中止になる可能性があります。開催状況や来館時マスク着用などの注意事項をご確認の上、ご参加ください。掲載希望の方は、内容・連絡先を明記し、前月25日までに右記宛先へお寄せください。

さわやかちば県民プラザ ☎7140-8600

- 月曜休所(9/19は開所、翌日休所)
- 書のパフォーマンス 10/2(日)10:00～15:10、高校生による書道パフォーマンス、当日9:30～受付、35人程度、無料
- ものづくりワークショップ 10/9(日)10:00～13:00、アクセサリー、秋モチーフ花飾り、ハロウィンかぼちゃ作りなど、材料費(300～800円)、当日受付
- 柏の葉アカデミア講座Ⅲ「生活の中に生きるゲノムの科学」10/15(土)14:00～15:30、鈴木穰教授(東京大学メディカル情報生命専攻)、90人、無料、[甲]WEB・電話・来所、10/1締切
- 子育て講演会「子どもが好き嫌いの理由と克服のヒント・2～5歳児編」10/23(日)10:00～12:00、玉田悦子氏(キッズ食育トレーナー)、対面50人・Zoom50人、無料、[甲]WEB、10/11締切
- 県立柏の葉公園 事務所 ☎7134-2015
- 緑の講習会 [甲]受付中、先着順
- ★洋ラン秋冬の管理 10/5(水)13:30～15:30、24人、無料、★鉢植えで楽しむ果樹栽培 10/24(月)①9:30～11:30、②13:30～15:30、各24人、無料

〒270-0103
流山市美原4-1212-4
ASA江戸川台・運河店
グッド・モーニング編集室
TEL.7156-2539 FAX.7156-2534



- 日本文化にまつわる講話会 10/19(水)13:30～15:30、10人、1000円、[甲]9/16(金)9:00～茶室 ☎7134-2017
- 千葉大講演会
★蜜ろうハンドクリームづくり教室 10/27(木)・28(金)①9:30～、②12:00～、③14:30～(各90分)、各17人、300円、[甲]先着順、受付中
- ★園内ツアー「秋の園内を散策しよう」10/31(月)①9:30～、②13:00～(各90分)、果樹や樹木の果実について、各12人、無料、[甲]先着順、受付中
- 柏の葉ウォーキングクラブ 体育館前9:00当日受付、[甲]川口 ☎090-8499-5454
- ①柏の葉健康コース 9/22(木)、かしまで大堀川コース(10km)、200円
- ②ノルディックウォーク体験会 9/27(火)、500円、ポールレンタル料100円
- ③ウォーキング教室 10/4(火)、5km、200円
- まちの健康研究所あ・した ☎7197-7713
- ★食ミニ講座「きのこ」9/15(木)10:30～、9/21(水)14:00～(各30分)、各6人
- ★運動講座(会員限定) 9/17(土)10:30～・9/28(水)14:00～、(各60分)

- 北部公民館 ☎7153-0567
- なかよしひろば「リトミック」 9/21(水)10:00～11:30、親子20組、無料、[甲]受付中、先着順
- かんたんハンドメイド「多肉植物の寄せ植え」10/5(水)13:00～15:00、10人、500円、[甲]9/21(水)9:00～受付、先着順
- 江戸川台児童センター ☎7154-3015
- 応急手当講習会 9/28(水)10:30～11:30、乳幼児親子15組、無料、[甲]9/14～受付、先着順
- にこにこサロン 要申込、先着順
- ★絵の具遊び&誕生会 9/30(金)、[甲]9/16～受付、★砂遊び(雨天時室内アスレチック)10/7(金)、[甲]9/22～受付、いずれも10:30～11:30、親子20組、無料
- 森の図書館 ☎7152-3200、月休(祝開塾休)
- 絵てがみ「十人十色」展 10/1(土)～14(金)9:00～17:00(初日と最終日は短縮)、ギャラリーガラスケース
- 初心者のための野鳥観察「秋の野鳥」10/20(木)9:30～11:30、15人、500円、雨天時は室内で野鳥の話や写真観賞など(11:00終了)、[甲]9/22(木)11:00～電話
- バリアフリーおはなし会 10/23(日)15:00～15:30、20人、無料、手話の同時通訳付き、手話体験や手遊びあり、[甲]9/22(木)10:00～電話又はFAX
- 利根運河交流館 ☎7153-8555、月休
- 展示「利根運河大師deお遍路」10/5(水)～10/30(日)、写真とMAPで利根運河大師を紹介、散策MAPも配布

皇太子時代の視察



2010年9月14日、当時皇太子だった天皇陛下とオランダ国王が利根運河をご視察されました。その様子を写真と記事で振りかえる「利根運河ご視察」が10月2日(日)まで、利根運河交流館で行われています。出迎えるお姿

や運河水辺公園に建つ「ムルデルの碑」の前で説明をお受けになる様子、車中から手を振られるお二人など、国交省江戸川河川事務所と市民から提供された19点の写真を展示。広報なれやま掲載の記事も紹介されています。利根運河交流館の中村光佐子館長は「ご視察から12年が経ち、知らない方も増えていると思い企画しました。ご視察されたムルデルの碑などに立ち寄りながら利根運河の散策も楽しんで頂ければ」と話しました。[甲]同館 ☎7153-8555、9時～17時、月火休館

手毬と利根運河の写真展



約1000個の季節の手毬 10月12日(水)～15日(土)、森の図書館ロビーで美美(みよし)手毬会と黒沢英雄写真展が行われます。老人会を通して知り合った2人による初のコラボ展。手毬会代表の鈴木美重子さんが作った季節の花や風物詩をモチーフにした色とりどりの手毬が会場を華やかに彩ります。手毬は木や発泡スチロールなど球体の土台に下地となる糸を巻き、様々な色の糸を何重にも重ね模様を作っていくます。中には帯地を使ったものも。定年後に始めたという鈴木さんは「色合いがきれいで、

色とりどりの手毬を前に鈴木さん(左)と黒沢さん

どりの手毬が会場を華やかに彩ります。手毬は木や発泡スチロールなど球体の土台に下地となる糸を巻き、様々な色の糸を何重にも重ね模様を作っていくます。中には帯地を使ったものも。定年後に始めたという鈴木さんは「色合いがきれいで、



ライトアップされた運河の桜

フォレのレクイエムを歌いませんか 混声合唱団 フォンテ

10/1(土)から合唱の名曲「フォレのレクイエム」の練習をスタートします。来年7月の第47回定期演奏会で一緒に歌いませんか？



毎週土曜日18時45分～21時、北部公民館など、月3千円(学生割・家族割あり)、入会金500円(大人のみ)、見学可、詳細はホームページ 問古市 ☎7147-7438

12/31におたかの森で初の演奏会 流山シニアアンサンブル

昨年6月に発足。流山や野田など東葛地区の会員約30人が、横林歩先生(東京芸術大学卒)の指導でクラシックやポップス、歌謡曲などを練習しています。



原則50歳以上の楽器経験者、第2・4日曜日12時～15時、北部公民館など、月2千円・入会金千円、見学可 問宇佐美 ☎080-5672-5311



江戸川台周辺で活動 サークル会員募集

わがまち・ふるさと再発見！
流山のむかしを訪ねて
⑨ 古墳時代1
三輪野山向原古墳
案内役 田村哲三



向原古墳から出土したもの



出典：ふるさと流山のあゆみ

紀元300年頃から700年の初め頃までを古墳時代と呼びます。弥生時代に稲作文化が進み人々が定住するようになるにつれて、ムラが生まれ、それを束ねる小さなクニができてきます。小さなクニはやがて大きなクニにまとめられ、権力者が現れます。それら権力者によって作られたのが古墳と呼ばれる墓です。3世紀後半になると九州・近畿地方に大きな前方後円墳が作られるようになり、古墳文化は稲作文化を追うように千葉県へも伝播され、3世紀後半になると手賀沼周辺で前方後円墳が造られ、4世紀には流山最古の古墳である三輪野山向原古墳が造られました。古墳文化は西から海路で伝わったとされますが、流山には当時の内海であった手賀沼から大堀川を経て伝わったと考えられます。古墳が作られたことは、周辺に人々が住む集落(ムラ)があったと考えられます。古墳近くの市野谷と西初石5丁目、116軒、三輪野山で106軒の住居跡(3世紀後半～5世紀前半)が発掘調査で確認されたことから、これらのムラが関係していたと考えられます。ムラを形成維持するには米が作れる低湿地が必要ですが、当時は治水の方法や土木技術もなく、米を作ることに適した湿地は限られています。河川近くは増水や濁水に左右され

川から遠く離れた、かつて海の入江だった谷津は稲作に適しています。谷津には周辺の台地からの湧水が流れ込みますから開口部を閉じれば容易に利水ができたのです。三輪野山周辺にはこうした谷津があったので、ムラが形成されたものと思われ、ムラは3世紀後半から5世紀前半まで続き、三輪野山向原古墳はその集落の首長の墳墓と考えられます。古墳は集落に囲まれた中央の台地にありました。集落の人々の目につきやすい台地に築いたことは、大きな墳墓によって権威や威光を誇示したのでしょうか。なお、三輪野山向原古墳は、周溝を含め1辺22mの方墳で高さは約1.5m。前方後円墳や前方後方墳など大型の古墳に比べ小ぶり、序列的には下位に位置していました。副葬品には鉄剣やガラス玉がありました。ヤマト王権では前方後円墳を頂点に墳墓の形や大きさで全国の勢力の序列化が進んだ時代でした。